

みずほCustomer Desk Report 2017/07/03号(As of 2017/06/30)

【昨日の市況概要】

| | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY | USD/CHF | 公示仲値 | 112.00 |
|--|-------------|---------|---------|---------------|--------|--------|
| TKY 9:00AM | 112.02 | 1.1439 | 128.08 | 0.9556 | 1.3007 | 0.7685 |
| SYD-NY High | 112.60 | 1.1445 | 128.60 | 0.9598 | 1.3030 | 0.7712 |
| SYD-NY Low | 111.73 | 1.1392 | 127.47 | 0.9554 | 1.2946 | 0.7667 |
| NY 5:00 PM | 112.35 | 1.1428 | 128.39 | 0.9585 | 1.3025 | 0.7689 |
| USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl) | 7.925/8.325 | 25RR | 0.910 | Yen Call Over | | |

| | 債券市場 | 日本2年債 | -0.1200 | ▲0.2bp |
|---------------|-----------|---------|----------|------------|
| NY DOW | 21,349.63 | 日本10年債 | 0.0860 | 2.3bp |
| NASDAQ | 6,140.42 | ▲3.93 | 米国2年債 | 1.3817 |
| S&P | 2,423.41 | ▲3.71 | 米国5年債 | 1.8884 |
| 日経平均 | 20,033.43 | ▲186.87 | 米国10年債 | 2.3037 |
| TOPIX | 1,611.90 | ▲12.17 | 独10年債 | 0.4660 |
| シカゴ日経先物 | 20,105.00 | 95.00 | 英10年債 | 1.2570 |
| ロンドンFT | 7,312.72 | ▲37.60 | 豪10年債 | 2.6550 |
| DAX | 12,325.12 | ▲91.07 | 為替市況 | USD/CNH |
| ハンセン指数 | 25,764.58 | ▲200.84 | ドルインデックス | 6.7807 |
| 上海総合 | 3,192.43 | 4.36 | 商品市況 | CRB指数 |
| USDJPY 3M Vol | 8.43 | ▲0.23% | | 174.776 |
| USDJPY 6M Vol | 8.78 | ▲0.24% | | NY金 |
| EURJPY 3M Vol | 8.77 | ▲0.36% | | 1,242.30 |
| EURJPY 6M Vol | 9.25 | ▲0.19% | | WTI |
| | | | | 46.04 |
| | | | | Dubai Spot |
| | | | | 46.60 |
| | | | | 0.25 |

【昨日の指標等】

| Date | Time | Event | 結果 | 予想 |
|-------|-------|--------------------------|-------------------|----------------|
| 6月30日 | 08:30 | 日 失業率/有効求人倍率 | 5月 3.1%/1.49 | 2.8%/1.48 |
| | 08:30 | 日 CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比) | 5月 0.4%/0.4%/0.0% | 0.5%/0.4%/0.1% |
| | 10:00 | 中 製造業PMI/非製造業PMI | 6月 51.7/54.9 | 51.0/- |
| | 17:30 | 英 GDP(前期比/前年比)・確報 | 1Q 0.2%/2.0% | 0.2%/2.0% |
| | 18:00 | 欧 CPI予想/CPIコア(前年比) | 6月 1.3%/1.1% | 1.2%/1.0% |
| | 21:30 | 米 個人所得/個人支出(前月比) | 5月 0.4%/0.1% | 0.3%/0.1% |
| | 21:30 | 米 PCEコアデフレーター(前月比/前年比) | 5月 0.1%/1.4% | 0.1%/1.4% |
| | 22:45 | 米 シカゴ購買部協会景況指数 | 6月 65.7 | 58.0 |
| | 23:00 | 米 ミシガン大学消費者信頼感指数・確報 | 6月 95.1 | 94.5 |

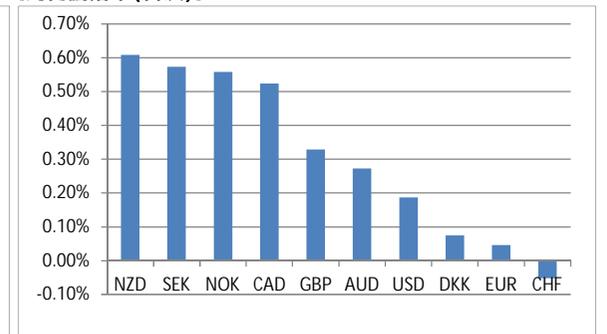
【本日の予定】

| Date | Time | Event | 予想 | 前回 |
|------|-------|---------------------|---------|------|
| 7月3日 | 08:50 | 日 日銀短観 | 2Q - | - |
| | 10:45 | 中 Caixin製造業PMI | 6月 49.8 | 49.6 |
| | 16:55 | 独 マークイット製造業PMI・確報 | 6月 59.3 | 59.3 |
| | 17:00 | 欧 マークイット製造業PMI・確報 | 6月 57.3 | 57.3 |
| | 17:30 | 米 ブラド・セントルイス連銀総裁 講演 | - | - |
| | 18:00 | 欧 失業率 | 5月 9.3% | 9.3% |
| | 22:45 | 米 マークイット製造業PMI・確報 | 6月 52.1 | 52.1 |
| | 23:00 | 米 ISM製造業景況指数 | 6月 55.2 | 54.9 |

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



| | |
|--------|---|
| 東京 | オセアニア時間に112.15まで上昇したものの、更なる上値追いとはならず112.00を挟んだレンジ推移となる。発表された本邦5月失業率が予想比悪化していたほか、本邦5月CPIが予想を下回ったものの、ドル円相場への影響は限定的で112円ちょうど付近で推移。斯かる状況下、ドル円は112.02レベルで東京時間オープン。海外時間の流れを引き継いで安寄りした日経平均株価が下げ幅を拡大させ、約2週間ぶりに2万円を割り込む中、ドル円の上値は重く、安値111.73をつけた。しかし、月末・四半期末に關係する70-が意識される中、明確な方向感が出る展開とはならなかった。午後に入っても111円台後半での揉み合い推移となり、結局112.04レベルで海外に渡った。(東京15:30) |
| ロンドン | ロンドン市場ドル円は小動きとなった。112.04レベルでオープン。米国10年債イールドの上昇につられたことや独5月小売売上高が前年比4.8%増と好調でユーロ円が強含んだこと等から、ドル円は112.16まで上昇。その後英指標を受けた景気先行懸念からのポンド円の売りに111.82へ小緩む場面が見られた。しかし、日銀が7月19.20日の金融政策決定会合において2017年度の物価見通しを引き下げる方向で検討との一部の報道を受けて下値はサポートされ、111.99レベルにてニューヨークへ渡った。ポンドドルはじり安となった。1.3006レベルでオープン。英第1四半期GDP(確報)は予想通り前年比+2.0%となるも、同家計可処分所得は前期比-1.4%と2013年Q1以来の下落。更に経常赤字は169億ポンドで、貿易収支の軟調を背景に対GDP比3.4%と前回2.4%から悪化したことを受け上値を抑えられた。結局、1.2979レベルでニューヨークへ渡った。(ロンドン-トルア-00531 444 179 西海) |
| ニューヨーク | 海外時間のドル円は112.00を挟んで方向感なく推移し、111.99レベルでNYオープン。朝方発表された米5月個人消費は前回から伸びが鈍化し、PCEデフレーター、コアPCEデフレーターも減速していたことを嫌気し、ドル円は111.88まで下落したが、すぐに112円台を回復。その後、高寄りした米株が底堅く推移したことからドル円は112.45まで上昇。一旦は112.40付近での小動きとなるも、午後に入りWTI原油や米金利の上昇を背景に、高値112.60まで上げ幅を拡大。但し、週末であったことに加え4日(火)に祝日(米独立記念日)を控えていることもあり、引けにかけてマーケットは閑散となり、積極的に上値を追う展開とはならず、112.35レベルでクローズした。なお、日中はトランプ大統領から「上院共和党がヘルスクア法案で合意できればオバマを直ちに撤去し、後で置き換えるべき」とのコメントが伝わったが、市場の反応は限定的となった。一方ユーロドルは1.1407レベルでNYオープン。朝方は1.1426まで上昇したが、その後ユーロポンドの下落を受けてユーロドルも連れ安となり、1.1388まで下落。しかしロンドン時間安値の1.1392が意識される中、この水準では下げ渋り、ユーロドルは1.14台を回復。その後は1.14台前半での底堅い推移となり、1.1428レベルでクローズした。 |

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断なさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

【予想レンジ】

| 通貨ペア | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY |
|-------|---------------|---------------|---------------|
| 想定レンジ | 111.80-112.80 | 1.1390-1.1490 | 127.80-129.00 |

【マーケットインプレッション】

先週金曜日の海外時間のドル円は、堅調な値動きとなった。欧州時間は112円付近で推移する展開であったが、米国時間に発表された6月のシカゴ購買部協会景況指数が3年ぶり高水準となり、米10年債利回りは2.30%まで上昇する中、ドル円も112円60銭まで上昇し、112円39銭で取引を終えている。本日は、先週の流れが継続しドル買いの展開を予想。また、今週は米雇用統計やFOMC議事録の発表等が控えているおり、113円台に向けたドル円の上昇基調が継続するかに注目したい。